

モザイク通信

No.126

January 2023

発行：モザイク会議 議長 森敏美

モザイク会議事務局：〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-12-4 司アートシティ 104

モザイク会議ホームページ：<https://maa-jp.com/> Email: maaj@maa-jp.com

編集／作成：モザイク会議運営委員会



明けましておめでとうございます！



モザイク展 2023 あざみ野 日時決定

モザイク展 2023 の日時が決まりました！

皆様のご参加をお待ちしています。

詳細は書面にて別途郵送致します。

2023年9月6日(水)～9月18日(月)

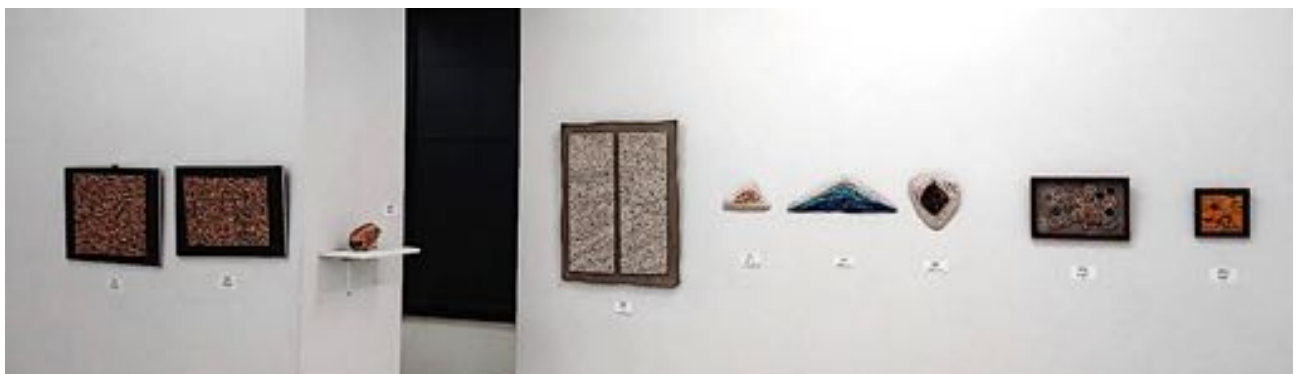
横浜市民ギャラリーあざみ野 1F 展示室

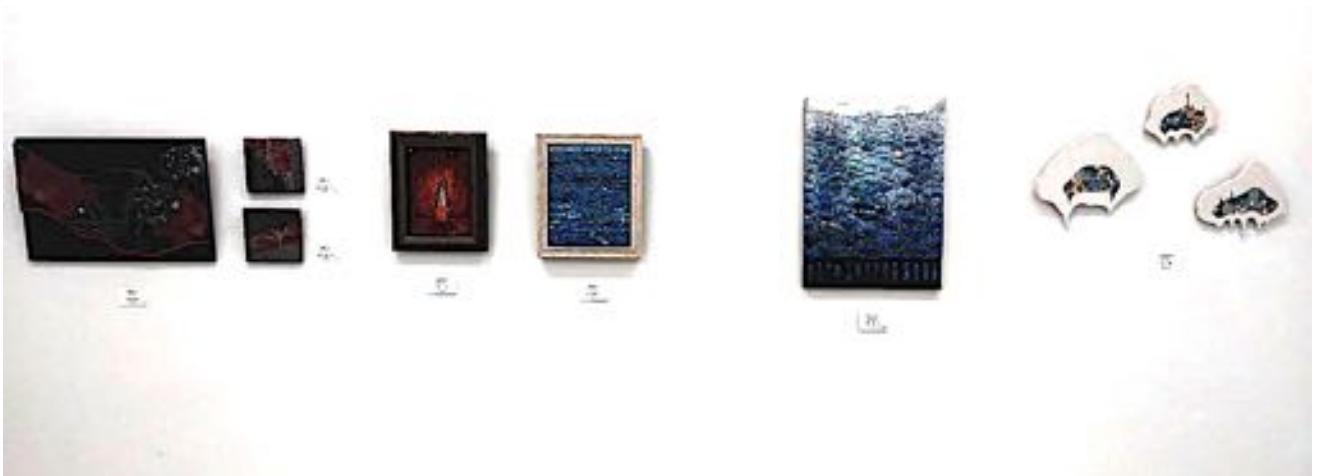
モザイク展 2022 振り返り

2022 モザイク展「色からの連想」

11月21日(月)～26日(土)迄、京橋の檜 e・F で展示いたしました！

会期中に 200 名を越える方々にお越し頂きました。フィラデルフィア・モザイク協会とモザイク会議有志とのミニモザイク交換の展示も好評でした。





2022 モザイク展「色からの連想」展示風景



2022 モザイク展「ミニモザイク交換」展示風景

セラミックバレー展報告

多治見市で開催されましたセラミックバレー展〈11月5日(土)～6日(日)〉に、モザイク会議有志の作品を展示致しました。



セラミックバレー展示風景

多治見モザイクタイルミュージアム

モザイクタイルベンチ制作

レポート

河原拓巳 モザイクタイル作家

今年の4月よりモザイク会議の会員にさせていただきました河原拓巳です。今回モザイク会議より多治見モザイクタイルミュージアムの広場に設置する新しいモザイクタイルベンチのデザイン募集があり、そら豆のデザインが採用になりました。採用していただき、ありがとうございました。



今まで平面の作品を制作しておりましたが、立体の作品は初めてでどのような制作工程であるのか？とても興味深く、下地土台作りから参加させていただきました。



土台作りはどうやるんだろう？まさか大きなコンクリートの塊を削って作るのだろうか？それとも型を作って、その中にコンクリートを流し込むのか？などなど考えて府中の土台作り現場に行きました。そして土台作り方法を聞いて、驚きました。

ベンチの座る部分と底の部分は、GRCと言うガラス繊維の入った強度のある2cmぐらいの板をそら豆の形にグラインダーで切断し、高さの部分はスタイロフォームを重ねて形を切ったり、削ったりしてそのまわりをコンクリートで覆いました。ベンチ土台は丈夫でもあり、重さも重すぎない工夫がされています。こういう作り方もあるのだと、とても勉強になりました。またこの土台作りで工具の使い方なども丁寧に教えていただきました。



そして、ベンチ土台も完成してタイル貼りです。そら豆なのでグリーン系のいろいろなタイルがあって、気持ちはわくわくでした。府中で半分ぐらいタイルを貼りまして、多治見モザイクタイルミュージアムではワークショップ方式でタイル貼り体験をしてもらいました。

子どもさんから大人の方までみなさん楽しくタイルを貼っていただきました。タイルをタイルニッパーで割る体験もしたりすると、割れると「おー！」と声があがったり、ご自分の貼った部分を記念撮影したりで、楽しいワークショップイベントでした。最後の目地入れなどは、モザイク会議のメンバーにより仕上げました。そして数日後には無事に広場に設置されました。

府中での土台作り



多治見でのワークショップ

今回このような貴重なベンチ制作に関わらせていただき、また憧れの多治見モザイクタイルミュージアムにも行かせていただきとても感謝しております。今回のモザイクタイルベンチ制作でご指導いただきましたモザイク会議の皆様、本当にありがとうございました。

そうう 蒼宇モザイクの変遷 後編

原 恒夫 タイルモザイク作家



作品展会場

蒼宇モザイクでは、タイルチッパーでカットした線を生かして描画的な表現を用いています。好きなモチーフで自由に創作することが喜びにつながる事をコンセプトにしていますので、作品展は個性的な作品が会場を飾ります。簗野先生の教室が中心になって2007年24回まで東京で開催していた[現代モザイク作家展]は25回から[EAM展]と名称を変えて横浜で続けています。[EAM展]で発表する事を目標に作り続けている生徒も多いのでコロナ下でも可能な限り開催しています。

1997年静岡県駿東郡小山町立北郷中学校に230×190cmのタイルモザイクのモニュメント制作をしました。だまし絵で人気のあるM.C.エッシャーの版画を原画に、エッシャー財団からデザイン使用の許可を得て制作しました。制作方法は、簗野先生が考案したモチーフをパーツ毎に制作して、現場で貼り合わせる工法をとりました。タイルはエッシャーの版画のシンプルな色合いを大事にしてチップタイルをメインに使用しました。

「小さな美術展かまぼこ板絵国際コンクール」が毎年開催されていて、著名人の参加も多くテレビのニュースでも審査の様子などが放映されていました。参加は海外からも、そして子供からプロまで幅広くルールは小さな蒲鉾の板にアート表現する事だけでした。長年携わってきた知的障害児のグループ「サンライズ訓練会」からも出品しました。最初の年に入賞1名、入選2名が選ばれ、その後も何人も入選しました。タイルチッパーを握って



小山町立北郷中学校

タイルをカットするのも難しかった子供達が、小さな作品を一生懸命に仕上げた心が作品に現われていて審査員の眼に止まったのだと思います。普段、中々表彰されることのない子供達と家族がとても感激していました。

2004年愛知万博床モザイク制作は18ヶ所でワークショップを開きました。タイルチッパーでは切れない厚くて固い床用タイルを、割台とハンマー、猫プレスを持ち込んでカットしたり、プラ船でモルタルを練ったり、すべて未経験でしたが無事に完成、万博会場に設置されました。



2002年ワールドカップ横浜大会記念

2002年ワールドカップ横浜大会を記念して、小学生がタイルモザイクを創りました。小学生の絵をモチーフにした182×91cmの大きな作品で国際都市横浜らしくカナダや中国の小学生も参加しました。9mm角にカットしたタイル14,112個を下絵に合わせて貼っていきまし。除幕式は神奈川新聞社などに掲載されました

原 恒夫

子どもとつくるシリーズ57 「タイル・モザイク」出版 大月書店より依頼により出版。

TBS 日色ともえ氏主演ドラマ モザイクシーン指導依頼されて撮影場所に行き指導する。

白根学園 横浜鶴見「希望」壁面制作する。横浜市の花(ばら) その他各区の花を作り18面を95X330cmの面に貼付する。



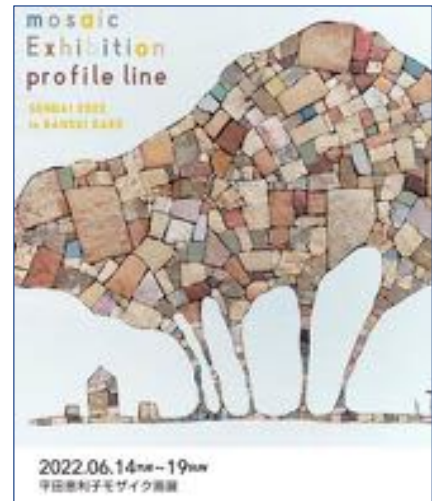
日色ともえさんモザイク指導

平田恵利子 モザイク展

profile line の報告

平田恵利子 宮城のモザイク作家

6月14日から19日の6日間、晩翠画廊にて個展を開催いたしました。晩翠画廊は仙台市中心部の広瀬通りに面するビル1階にあり、ガラスの壁越しに通りの銀杏並木が美しいとても気持ちの良い空間の画廊です。



晩翠画廊さんにはとっても若い頃何度かお世話になっていたのですが、そろそろ子育てやら色々落ち着いた頃ではないですか？とお声がけいただき、ほぼ10年ぶりの個展開催の運びとなりました。

今回の展示では、木の板を糸鋸でモチーフの形に抜いたものの中に石を貼り込んでいく、という象嵌のような方法で作っている作品の小～中作品30点を中心に38点の作品を並べました。

また、展示の度に作品を見てくださる方から材料や制作工程について聞かれることが多く、口頭で説明しても私の話術ではなかなか伝わりにくいことを常々感じていたので、会場の一面で材料と道具を持ち込み、プチ公開制作もご披露させていただきました。

お客様にお試しで石割り体験をしてもらったり、石の手触りやハンマーで割るときの音など皆さん五感を使って楽しんでいただけたようで、モザイクに、より興味を持っていただけるよい機会になったように感じます。



展示風景

このところ10年ほどは、自宅ダイニングテーブルの上が私の作業場です、制約も多いですが逆にこの範囲のなかでできることをちまちまやろうと割り切って制作しております。ですが、私の小さいものしか作れないという状況と、気軽に飾れるホッとするような小さい作品が欲しいという方々

の需要とがちょうど合致しているようで、ありがたいことに作品を手にしてくださる方が徐々に増えてきました。今後も背伸びせずこのスタンスで制作を続けていこうと思います。



展示風景

定時総会予定

2023年度の定時総会は、渋谷区立勤労福祉会館で4月下旬の日曜日を予定しておりますので、皆様ご参加下さい。詳細は後日、書面にて郵送致します。

会費についてのお知らせ

2022年度の会費(1万2千円)の納入をお願いいたします。

振り込み先

ゆうちょ銀行口座記号：10000 番号：97185511 モザイクカイギ
他銀行からの振り込みの場合は以下になります。
ゆうちょ銀行店名：008（ゼロゼロハチ） 店番：008
普通預金口座：97185511 名義：モザイクカイギ